



ホームケアのポイント

子どもは、消化器官が未発達で、便秘などを起こしやすいものです。また、特に赤ちゃんがわけもなく繰り返し泣く時は、おなかが痛い可能性があります。子どもは痛みの部位をうまく伝えられないときに、お腹が痛いと訴えることがあります。

- まずは、排便を促してみましょう。市販の浣腸薬があれば使用してかまいません。
- 腹痛が軽いときは、無理に食べさせないで水分を少しづつ飲ませて様子を見てください。
- お腹に「の」の字を描くようにやさしくマッサージしてあげると、少し楽になることもあります。
- おなかに炎症があるとき（虫垂炎、胃腸炎など）には、炎症を悪化させる可能性があるので、カイロや湯たんぽなどでおなかを暖めないようにしましょう。
- お風呂は強い腹痛でなければ大丈夫です。

